

公認ソフトボールコーチ1
資格概要

2019年4月8日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本ソフトボール協会	
養成目的		地域スポーツクラブ(スポーツ少年団など)やサークルにおいて、初心者や子どもたちを対象にソフトボール競技の基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		発育発達期の子どもたちに対し、様々な運動経験と遊びを通した身体づくりと動きづくりを主眼においた指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満18歳以上で、スポーツクラブ等においてソフトボール競技の指導にあっている者。又はこれから指導者になろうとする者(免除条件については別途定める)。	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I :19800円(税込)※別途リファレンスブック代:1500円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 集合講習30時間、その他10時間とし、都道府県ソフトボール協会が実施 ■検定試験 技能検定並びに筆記試験等を加えた総合判定 ■審査 日本ソフトボール協会の指名する各都道府県ソフトボール協会技能検定委員会の判定を、日本ソフトボール協会専門科目検定委員会(検定審査会を設置。以降、「検定委員会」という。)において審査する。 ■免除要件 ・日本ソフトボール協会から既存の指導者制度で資格を付与された者。 (1)日本ソフトボール協会準指導員の資格を有する者は、コーチ1の専門科目の講習・試験の全てを免除する。
	登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円
			資格別登録料:10,000円
初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円			
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本ソフトボール協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認ソフトボールコーチ 1

2019年4月8日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	ソフトボール指導者のあり方	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	②	ソフトボールの歴史と情勢	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	③	ソフトボールチームの運営	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	④	ソフトボールの育成期における指導法	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑤	ソフトボール指導者に必要な医学的知識、健康管理	4.00 h	2.00 h	6.00 h
	⑥	ソフトボール競技の導入段階的な指導	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑦	フェアプレイ、スポーツ界における暴力行為根絶宣言	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計		12.00 h	7.00 h	19.00 h
② 実技	①	ソフトボールの初心者の指導法（初級）	5.00 h	1.00 h	6.00 h
	②	ソフトボール競技の導入段階的な指導	5.00 h	1.00 h	6.00 h
	小 計		10.00 h	2.00 h	12.00 h
③ 指導実習	①	ソフトボールの初心者の指導法（初級）	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	ソフトボール競技の導入段階的な指導	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	③	ソフトボールにおける練習計画の立案	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	小 計		8.00 h	1.00 h	9.00 h
			30.00 h	10.00 h	40.00 h